

ひとづくりが大切なまちの仕事

福祉、保健、医療、環境、教育、道路整備、貴重な遺跡整備など、どれをとっても、大切なまちの仕事。そして、その一つでも欠けると、みなさんにとって住みよいまちにはなりません。

今月号は、「人にやさしいまち」をめざす平成17年度のまちの取り組みと予算についてお知らせします。

1 ともに生きほふれあうまちづくり

● 男女が互いの人権を尊重できるとともに、男女共同参画社会づくりの啓発活動をおこない、新行動計画を策定します。
(2003万8千円)

● 住民参加のまちづくりを推進するため、住民のみなさんが主催する集公等に町職員が講師として出向く行政出前講座をおこないます。
(14ページ参照)



友好都市各町が主催するイベント等への住民参加や物産の出店などの交流活動をおこないます。

2 すくやかにともに生きる福祉のまちづくり

● 乳がんの早期発見・早期治療のため、40歳からの集団および個別検診をおこないます。また、平成17年度からマンモグラフィ（乳房エックス線検査）による検診をおこないます。
(900万円)

● 地域ぐるみでの子育て支援に向け、子育てサポーターを育成し、支援ネットワーク体制を整備します。
(15万4千円)

● 介護保険計画および老人保健福祉計画の見直しによる事業計画の策定をおこないます。
(2000万円)

● 65歳以上70歳未満で市町村民税所得割非課税世帯者等に医療費の助成をおこない経済的な負担の軽減を図ります。
(1579万円)



乳幼児の病気等の早期発見と子育て支援のため個別検診をおこないます。



児童の健全育成や女性の社会進出、就労を支援するため児童保育をおこないます。

3 文化の香り高く 心豊かなまちづくり

● 史跡藤ノ木古墳の発掘調査から20周年をむかえることから、記念事業をおこないます。
(83万5千円)

● 史跡藤ノ木古墳や史跡中宮寺跡の保存と活用を目的とした整備をすすめます。
(3003万8千円)



昭和60年に発掘調査がおこなわれてから20周年を迎える史跡藤ノ木古墳のシンポジウムやパネル展示などの調査関連展示をおこないます。

平成17年度予算額173億8,884万円、こんな事業に取り組みます

まず、斑鳩町が今年度取り組む事業について紹介します。斑鳩町のまちづくりの基本である「人にやさしいまちづくり」の推進に向けて、今年度も引き続き取り組みます。

4 潤いのある魅力的なまちづくり

● 町の玄関口にふさわしい駅前広場や駅舎の整備をすすめます。
(8億6,270万2千円)

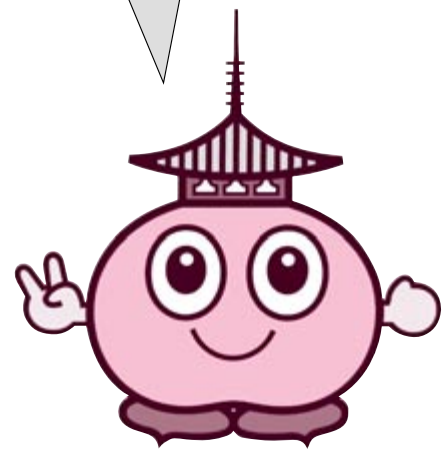
● 法隆寺周辺地域の斑鳩らしい風景・景観を保ちながら、都市計画道路法隆寺・藤ノ木線の整備をすすめます。
(926万円)



都市計画道路法隆寺・藤ノ木線の現在のようす。



JR法隆寺駅周辺整備事業基本イメージ図。



5 安全で快適なまちづくり

● 不審者等による子どもたちへの被害をなくすため、子どもたちが危険に見まわれるおそれのある情報を携帯電話にメール配信する「子ども安全安心メール」を開発します。
(65万円)

● 災害発生時の住民の生活を確保するため、必要な食糧等の備蓄を計画的にすすめます。
(300万円)

● 公共下水道の供用開始により、不用になった浄化槽を雨水貯留施設に転用される人への支援をおこないます。
(500万円)



親子環境教室を通して環境問題に対する住民意識の向上をはかります。

6 にぎわいのあるまちづくり

● 本造世界遺産をもつ市町村と連携して、世界遺産の活用、情報発信等をおこないます。
(158万9千円)

● 奈良県、奈良市、奈良交通と連携して、奈良〜法隆寺間のバス交通を活用した外国人旅行者の積極的な誘致を図ります。
(69万5千円)



斑鳩町の産業に対する関心を高めるため、産業フェスティバルを開催。

平成17年度 予算のお話

今年度のまちの取り組みを紹介しましたが、何に関心を持ちましたか？
 どのような事業をおこなうにも、お金が必要ですが、斑鳩町の予算を家庭の1か月の家計にたとえた「斑鳩家」の家計簿でみてみましょう。(斑鳩町の平成17年度一般会計の予算額を平成17年1月1日現在の人口28,801人で割った数字を1か月の家計としました。)

「まちの予算」というと、大きな金額だけど、「斑鳩家」の家計にたとえると、1か月の収入予定が30万円なんですね。この大切なお金をどのように使うのか、財政さん、教えてください。

はい、わかりました。まず、「斑鳩家」の収入をみますと、家族が生活していくために、家庭に入ってくる1か月のお金の内訳は、給料、パート収入や祖父母からの援助(国等からの支出金等)などでやりくりすることになります。

そして、1か月間生活していくために必要なお金は、節約の難しい食費や教育費、医療費やローンの返済金などの生活費が41.4%をしめています。そして、光熱水費や家の修繕(施設の維持補修等)、将来を考えた家の増改築等(道路の整備等)の費用に58.6%となっています。

これを、まちの予算におきかえてみると、財政状況は大変きびしい状況です。しかし、住民サービスを低下させずに、限られた予算のなかで、JR法隆寺駅周辺整備や、教育への取り組み、住民のみなさんの健康対策など、やらなければならぬ事業はたくさんあります。そのために、職員全員で知恵を出し合い、事業の見直し、削減をおこなったのが、今年度の予算なんです。



そうなんです。わたしたちの大切な税金で、みんなの生活に必要な仕事をするまちの予算。これからも、まちのお金をしっかりと管理して上手に使ってくださいね。



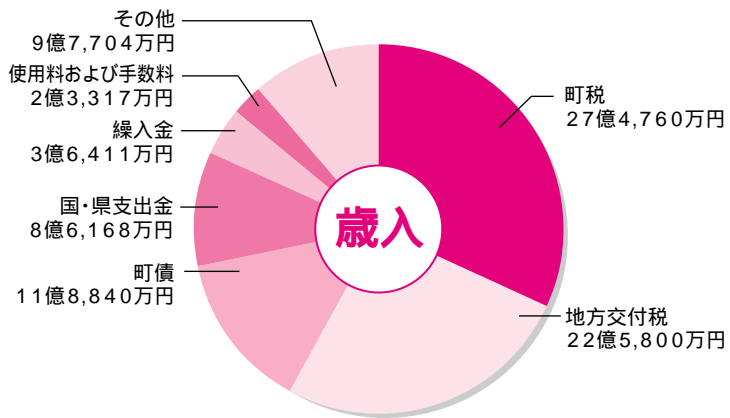
少ない投資で大きな成果が上がるように、職員一人ひとりが創意工夫をしながら、行政サービスの向上をめざし積極的に取り組んでいきます。

予算についての問合せ
 企画財政課(☎内線253)

財政用語辞典 (歳入)

- 町税 みなさんから納めていただく町民税や固定資産税など。
- 地方交付税 所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金。
- 町債 大きな事業をおこなうために、国や県、金融機関から借り入れるお金。
- 国・県支出金 特定の事業の財源として国や県から交付されるお金。
- 繰入金 各会計・基金等間で出し入れするお金。

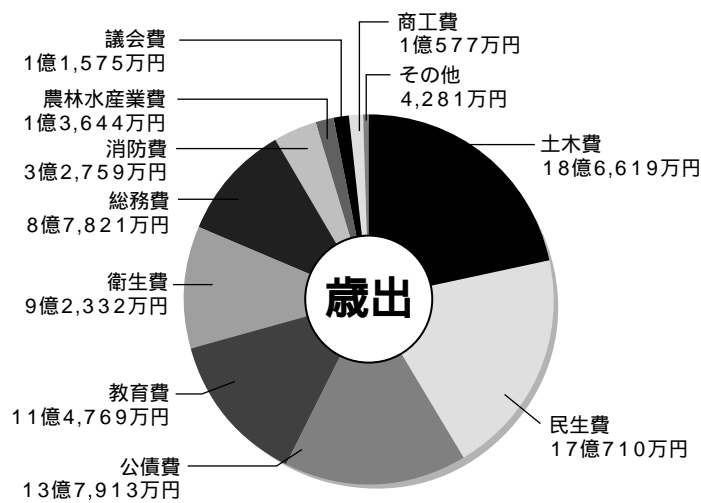
- 使用料および手数料 町の施設を使ったり、住民票などの交付にみなさんが支払うお金。
- その他内訳
 - 地方消費税交付金 地方消費税(消費税5%のうち1%)の中から交付されるお金。
 - 地方特例交付金 減税にともなう財源不足を補うために国から交付されるお金。
 - 分担金および負担金 特定の利益を受ける人から徴収するお金。



平成17年度 会計別予算

会計名	予算額	増減率(対前年比)
一般会計	86億3,000万円	6.6%
特別会計	74億8,647万円	12.6%
特別会計の内訳		
国民健康保険事業	25億6,300万円	17.5%
老人保健	19億6,714万円	3.2%
大字龍田財産区	433万円	3.9%
公共下水道事業	17億2,800万円	22.9%
介護保険事業	12億2,400万円	6.5%
企業会計(水道事業)	12億7,237万円	6.0%
総合計	173億8,884万円	1.8%

一般会計・予算規模86億3,000万円



財政用語辞典 (歳出)

- 土木費 JR法隆寺駅周辺整備や道路整備などに使うお金。
- 民生費 福祉サービスなどに使うお金。
- 公債費 町債(借入金)を返済するために支払うお金。
- 教育費 幼稚園・学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金。
- 衛生費 健康診断やごみ処理などに使うお金。

- 総務費 町の総括的な管理経費や自治振興などに使うお金。
- 消防費 防火設備の整備、消防団運営などに使うお金。
- 農林水産業費 農業振興や土地改良事業などに使うお金。
- 議会費 議会運営のために使うお金。
- 商工費 商工業の振興、観光事業などに使うお金。

斑鳩町の予算を家計にたとえると

1か月の総収入予定...30万円

斑鳩家の収入	収入額(円)	構成比(%)	参考平成15年度決算(円)	
給料	95,000	31.7	98,000	町税
雑収入(内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し)	26,000	8.7	14,000	使用料および手数料 その他の収入
前月からの繰越金	7,000	2.3	16,000	繰越金
祖父母からの援助	130,000	43.3	127,000	地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方消費税交付金 その他の交付金
新たな借入金	42,000	14.0	48,000	町債
合計	300,000	100.0	303,000	

1か月の総支出予定...30万円

斑鳩家の支出	支出額(円)	構成比(%)	参考平成15年度決算(円)	
生活費	60,000	20.0	59,000	人件費
医療費、教育費等	16,000	5.3	14,000	扶助費
ローンの返済	48,000	16.0	51,000	公債費
光熱水費、消耗品費等	55,000	18.3	54,000	物件費
家の修繕費	5,000	1.7	5,000	維持管理費
自治会費、スポーツクラブ会費等	25,000	8.3	25,000	補助費等
子どもへの仕送り	30,000	10.0	27,000	繰出金
貯金	1,000	0.3	1,000	予備費
家の増築費用	60,000	20.0	52,000	普通建設事業費
合計	300,000	100.0	288,000	

歳出の主な用語録

- 人件費 職員や特別職の給与、議員および各委員会の委員報酬
 - 公債費 町債(借入金)の返済金
 - 扶助費 児童手当、乳児・老人・重度障害者の医療費等
 - 維持補修費 公共施設の修繕料等
 - 物件費 消耗品や交際費、業務委託料等
 - 補助費等 各種事業や団体への補助金や負担金等
 - 繰出金 国民健康保険等の特別会計へ繰り出して使うお金
 - 普通建設事業費 道路の整備等に使うお金
- 歳入は左ページの用語辞典を参考にしてください。